

公文書部分公開決定通知書

水 第 1 8 7 号

平成25年12月13日

殿

塩竈市長 佐藤 昭



平成25年12月5日付けで請求のありました公文書の公開について、塩竈市情報公開条例第7条の規定により、次のとおり公開しないことができる部分を除いて公開することを決定したので通知します。

公文書の件名	塩竈市後援名義の使用について (第18回全国EM技術交流会東北大会in七ヶ浜)		
公開の日時及び場所	日 時	平成25年12月24日	午前 10時 00分 午後
	場 所	塩竈市役所2階会議室	
公開することができない部分及び理由	1 公開することができない部分の概要 後援申請書に記載されている個人情報 that 特定できる情報 2 塩竈市情報公開条例第10条2号に該当 (理由)本市個人情報保護条例第12条第5項第1号に抵触し、当該個人の正当な権利利益を侵すおそれがあるため。		
担 当 課	産業環境部	水産振興課	浅海農政係
備 考	電話番号	022-364-2222	
備 考			

教 示

- この決定に不服がある場合には、この決定があったことを知った日の翌日から起算して60日以内に、塩竈市長に対して異議申立てをすることができます(なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して60日以内であっても、この決定の日の翌日から起算して1年を経過すると異議申立てをすることができなくなります。)
- この決定については、この決定があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に、塩竈市を被告として(訴訟において塩竈市を代表するものは塩竈市長となります。)、処分の取消しの訴えを提起することができます(なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して1年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。)。ただし、上記1の異議申立てをした場合には、当該異議申立てに対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に、処分の取消しの訴えを提起することができます。

- 注(1) 指定された公開の日時に来庁できないときは、あらかじめ担当課へ連絡してください。
- (2) 公文書の公開を受ける際には、この通知書を提示してください。
- (3) 条例第9条第3項の規定により、この通知があった日から60日を経過すると開示を受けることができなくなります。正当な理由によりこの期間内に開示を受けることができない場合には、担当課へ連絡してください。

起案

ファイル番号	040245	サブファイル番号	0001	文書番号	15619(2013)	書類番号	47719
サブファイル名	農政関係団体綴 (総会議案等)					公開	課内
起案	平成25年10月17日			文 書 分 類		保 存 年 限	
決裁	平成 年 月 日			006	01	00	3
施行	水第153号 25.10.17 平成 年 月 日			文書審査	公印承認	文書主任	電話 4-867
完結	平成 25.10.17			起案者		産業環境部水産振興課浅海農政係 櫻井 利和	
文書の主管課	産業環境部水産振興課			発信者		塩竈市長	
文書の主管課	産業環境部水産振興課			受信者		標記事業実行委員会事務局長	
決 裁	産業環境部長 次長兼商工港湾課長 参事兼水産振興課長 課長補佐兼水産係長 浅海農政係長 						
	係 員 						
合 議							
意見指示欄							
件名				種別： 通知			
塩竈市後援名義の使用について (第18回全国EM技術交流会東北大会in七ヶ浜)							
記事 このことについて、次のように通知してよろしいか伺います。 概要 平成25年10月2日付けで、第18回全国EM技術交流会東北大会in七ヶ浜実行委員会事務局長より後援申請がありました。 本市においては、後援名義等の取扱基準が存在しないことから、本市教育委員会における「塩竈市教育委員会共催及び後援名義取扱基準」を準用し、確認を実施したところ、本件においての問題がないことから、別紙のとおり承認いたしたい。 なお、本件については、事業の趣旨に賛同し、その開催を援助するものであることなどから、担当部による決裁により取扱いいたしたく。							

水 第 1 5 3 号
平成25年10月17日

第18回全国EM技術交流会
東北大会 in センセツ浜実行委員会
事務局長 _____ 殿

塩竈市長 佐藤 昭

塩竈市後援名義の使用について(通知)

平成25年10月2日付けで申請のありましたこのことについては、下記により承認します。

記

- 1 後援の対象事業名 「第18回全国EM技術交流会東北大会 in センセツ浜」
- 2 後援の期間 後援承認後から後援事業終了時まで
- 3 承認の条件
 - (1) 申請当時の事業計画に変更があった場合は、任意の様式により直ちに届け出ること。
 - (2) 事故防止、救護体制について十分に留意すること。
 - (3) 事業終了後は、遅滞なく終了報告を行うこと。

塩竈市産業環境部 水産振興課
浅海農政係 櫻井 利和
〒985-8501 塩竈市旭町1-1
TEL:022-364-2222 FAX:022-364-1169
E-mail sakurai-ts@city.shiogama.miyagi.jp

~~共催~~ (後 援) 申 請 書

平成 25 年 10 月 2 日

塩竈市長 佐 藤 昭 殿

申請者 住 所

氏 名

第18回全国EM技術交流会
東北大会in七ヶ浜
実行委員会事務局長



電話番号

下記の事業の共催（後援）を承認されるよう申請します。

記

1. 事業の名称 第18回全国EM技術交流会東北大会in七ヶ浜
2. 開催期日 平成26年3月15日(土)
3. 開催場所 七ヶ浜町 国際村ホール
4. 事業開催の趣旨 別添
5. その他関係資料 (別添)

東日本大震災復興推進大会

第18回

全国EM技術交流会

東北大会 in 七ヶ浜

生き甲斐のある新しい東北の復興を
未来の子どもたちのために

～「人と人との心の絆」をたいせつに～

2014年 3月15日(土)

開場 12:00 開演 13:00

七ヶ浜国際村ホール

宮城県七ヶ浜町花洲浜字大山 1-1 Tel.022-357-5931



講評と講演

名桜大学教授 国際EM技術研究所所長
琉球大学名誉教授 EM開発者

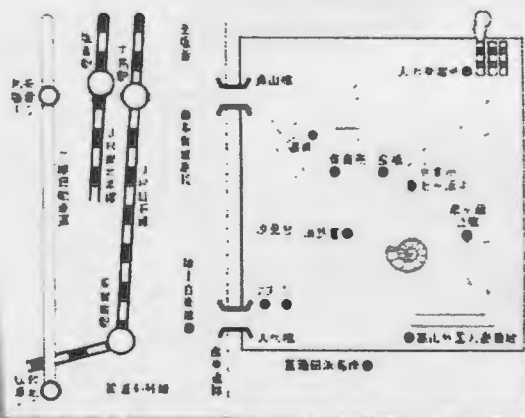
比嘉 照夫
(農学博士)



大会参加費(資料含む)

前売 / 1,000円(当日:1,500円)

懇親会 / 5,000円(当日:6,000円)



- 自動車利用
仙台市中心部から産業道路を北上。陸上自衛隊多賀城駐屯地先の立体歩道橋がある交差点を七ヶ浜方向に右折し、誘導看板に従い七ヶ浜国際村をめざします。
- 電車・バス
JR仙石線多賀城駅または下馬駅または本塩釜駅で下車し、七ヶ浜町民バス「ぐるりんこ 君ヶ岡公園行き」に乗車「七ヶ浜国際村入口」で下車
- タクシー
JR仙石線多賀城駅より約20分

■主催 / 第18回 全国EM技術交流会 東北大会 in 七ヶ浜 実行委員会

●後援 / 全国EM普及協会、東北EM普及協会、株EM研究所、株EM研究機構、公益財団 自然農法国際研究センター、株ずいうん、宮城県、七ヶ浜町

●お問い合わせ / 090-8788-7387(野坂)、Fax.0229-22-4513 (FM流通センター)

閲覧書類

平成25年6月24日改訂

東日本大震災復興推進大会

第18回 全国EM技術交流会 東北大会 in 七ヶ浜

企画書

主催：第18回全国EM技術交流会 東北大会 in 七ヶ浜 実行委員会

後援：宮城県、七ヶ浜町、他申請中

開催日時：2014年3月15日（土）13:00～17:30

開催場所：七ヶ浜町 国際村ホール

1. 東北大会趣旨：

平成 23 年 3 月 11 日午後 2：46 に発生したマグニチュード 9.0 の東日本大震災以来、今日まで復興のために全国各地から数え切れない多くの方々より、ボランティア活動をはじめ、義援金、EM 資材の物資提供、心温まる励ましの言葉など、物心両面の支援を頂き、ここまでに復旧することが出来ました。

しかし、復興は住居、ライフライン、職場など、多岐にわたり道半ばであり、なすべき事は山ほどあります。

本大会開催の願いは、東北の復興推進であります。

この大会を機に、幸福度の高い生活を確立すべく、生活・環境などあらゆる場面に EM を活用して、今まで以上に住み良い、希望に満ちたまちづくりを目指して、復興の推進に貢献していきたいと思えます。

最後になりましたが、被災された多くの皆様に、心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。また、全国の EM 普及協会、EM 関連団体の関係者、その他多くの皆さまのご支援に、改めて心より感謝を申し上げます。

2. テーマ：生き甲斐のある新しい東北の復興を
未来の子どもたちのために
3. 副題：～「人と人との心の絆」をたいせつに～
4. 主催：第 18 回全国 EM 技術交流会 東北大会 in 七ヶ浜 実行委員会
5. 後援：検討中 宮城県 七ヶ浜町 仙台市 塩釜市 多賀城市
利府町 EM 団体 (EM 研究所、全国 EM 普及協会等)
河北新報 報道関係 TV 局 等に依頼予定
6. 名称：第 18 回全国 EM 技術交流会 東北大会 in 七ヶ浜
7. 開催日時：2014 年 3 月 15 日 (土) 13:00～17:30
8. 開催場所：七ヶ浜町 国際村 577 名収容

9. スケジュール

- 13:00~13:30 開会宣言 オープニング
七ヶ浜町町長 (大会会長) 挨拶
- 13:30~14:00 数人挨拶
- 14:00~15:00 事例発表
- 15:00~15:15 休憩
- 15:15~16:30 事例発表
- 16:30~17:30 比嘉先生講評および講演
- 17:30 閉会挨拶
- 18:30~20:00 懇親会

10. 1) 実行委員会会長 一相澤会長

2) 事務局長 一 [REDACTED]

3) 来賓 (案)

ツルネン議員、その他地元有力議員 (高橋比奈子議員)

4) 発表者

4~5名 《案》

○東北地元 (地元で長年EM活動されている方)

①石巻市 [REDACTED]

②EM被害対策プロジェクト [REDACTED]

③石巻市 [REDACTED]

○東北以外 (支援頂いた体験)

④ [REDACTED] (十三浜ワカメ養殖)

⑤ロシアのボランティア支援 [REDACTED]

5) 最初のオープニング

地元の太鼓、踊りなどあれば盛り上がる。

案①=古川八百屋市踊り

案②=『花は咲く』合唱

6) 懇親会

多賀城キャッスルホテル内の大宴会場（立食500名収容）

懇親会参加人数200名～300名

参加費は5,000円（料理3,000飲み放題2,000）

7) セツ浜町の町民招待

仮設入居者へ招待券配布予定（招待席100席程度）

他、セツ浜町の地元の住民の参加を呼び掛ける

8) 参加費 1000円チケット販売

EM関連団体のホームページ等にチケット問い合わせ掲載依頼

9) 宿泊場所、交通手段検討

多賀城キャッスルホテル *送迎バスあり

前日20室、当日50室 仮押さえ

11. その他

1) 実行委員会・名簿添付

2) 事務局員・名簿添付

事務局担当

・広報=ポスター、パンフ、当日しおり作成

・渉外=来賓者、後援依頼、協賛広告

・事例集=発表者原稿集め

・当日企画=運営スタッフ、懇親会、交通手段選定、

出展ブース選定（EM商品、ずいぶん商品）

・経理

・その他＝

3) 事務局の所在＝東北EM普及協会

4) 銀行口座の開設＝事務局長名で口座開設

5) 予算規模

収入：¥3,000,000

支出：¥2,500,000

6) 事例集の内容

案) 発表者だけの事例+協賛広告+EM活用マニュアル

7) 全国EM普及協会 代表世話人＝

事務局＝EM研究所

8) その他

2013年5月20日

収入の部

		数量	単位	単価	単位	金額	単位	摘要
大会入場券	前売り券	500	枚	1,000	円	500,000	円	
	当日券	20	枚	1,500	円	30,000	円	
	無料招待分	100	枚	0	円	0	円	
懇親会	前売り券	200	枚	5,000	円	1,000,000	円	
	当日券	10	枚	6,000	円	60,000	円	
協賛広告料	東北		口				円	東北地元は広告なし
	EM研究所扱い	30	口		円	600,000	円	協賛広告
	各普及協会	8	口	50,000	円	400,000	円	支援協賛広告
事例集販売	大会配布用	600	冊	0	円	0	円	
	事前配布用	200	冊	0	円	0	円	後援、広告主など
	事後配布用	200	冊	0	円	0	円	
			冊		円		円	
ブース出店料		1	件	10,000	円	10,000	円	瑞雲、流通センター、他
ご祝儀			口		円	0	円	
寄付金			口			0	円	
食材代寄付金			口			0	円	
合計						2,600,000	円	

支出の部

		数量	単位	単価	単位	金額	単位	摘要
事例集製作費	編集費		式		円		円	
	製本費	2,000	部	350	円	700,000	円	
ポスター、チラシ	デザイン費	1	式	20,000	円	20,000	円	
チケット		1	式	10,000	円	10,000	円	
ポスター	印刷費	100	枚	280	円	28,000	円	A3版
パンフ		3,000	枚	15	円	45,000	円	A4版(A3版を縮小)
チケット		1,000	枚	10	円	10,000	円	
				枚		円	0	円
CD		1	枚	2,100	円	2,100	円	
ビデオ器材レンタル		1	式	50,000	円	50,000	円	2台持参
通信費	案内状送付	200	通	80	円	16,000	円	含、チケット送付
講演会	会場費	1	式	0	円	0	円	七ヶ浜町好意で無料
	設営費、スクリーン他、看板、マイク、					0	円	
	演武、太鼓	1	式	50,000	円	50,000	円	未定
通信費	電話、FAX	1	式		円	0	円	
事務費		1	式		円	0	円	
懇親会	飲食費	200	人	5,000	円	1,000,000	円	酒など飲物込み
	食材費	1	式		円	0	円	EM食材は未定
袋		600	枚	50	円	30,000	円	
リボン他(ネームプレート)		1	式			0	円	スタッフ、来賓用
花代		1	式	10,000		10,000	円	演台用、贈呈用3
旅費、駐車料金			人			0	円	実行委員会
旅費交通費	比嘉先生	1	名	100,000	円	100,000	円	比嘉先生 無料かも
"	発表者平均額	5	名	20,000	円	100,000	円	発表者5名分
司会謝礼		1	名	30,000	円	30,000	円	
比嘉先生宿泊		4	泊	10,000	円	40,000	円	比嘉夫妻 2泊分
発表者宿泊		5	泊	8,000		40,000	円	シングル5部屋
3月14日打ち合わせ食事会		1	式	50,000	円	50,000	円	比嘉先生+発表者
スタッフ弁当代		100	個	1,000	円	100,000	円	弁当、茶
印鑑		1	式		円	0	円	領収書用
			回		円	0	円	
			人		円	0	円	
サンロード手数料		1	式		円	0	円	
協賛金郵便振替手数料						0	円	
			名		円	0	円	腕章・装飾御礼他
DVD作成		100	枚	500	円	50,000	円	発注済、未払い
合計						2,481,100	円	

第18回 全国EM技術交流会東北大会 IN七ヶ浜

実行委員会名簿

H25. 3. 14作成

NO	氏名	役割	備考	NO	氏名	役割	備考
1	相澤 孝弘	実行委員長	大崎市議会議員	21	██████████		東北EM普及協会会員
2	██████████		みやぎEM実践ネット会長	22	██████████		"
3	██████████		東北EM普及協会理事	23	██████████		EMエコクラブみやぎ会長
4	██████████		"	24	██████████		東北EM普及協会会員
5	██████████		"	25	██████████		"
6	██████████		"	26	██████████		"
7	██████████		"	27	██████████		"
8	██████████		"	28	██████████		自然農食みやぎ会長
9	██████████		"	29	██████████		みやぎEM実践ネット役員
10	██████████		"	30	██████████		"
11	██████████		東北EM普及協会監事	31	██████████		"
12	██████████		"	32	██████████		"
13	██████████		東北EM普及協会理事	33	██████████	事務局長	東北EM普及協会事務局長
14	██████████		"	34	██████████	副局長	東北EM普及協会事務局
15	██████████		みやぎEM実践ネット役員	35	██████████	事務局	東北EM普及協会副会長
16	██████████		"	36	██████████	事務局	東北EM普及協会理事
17	██████████		"	37	██████████	事務局	EMエコクラブみやぎ事務局長
18	██████████		"	38	██████████	事務局	東北EM普及協会理事
19	██████████		"	39	██████████	事務局	東北EM普及協会事務局
20	██████████		"	40	██████████	事務局	"
				41	██████████	事務局	"